

令和5年度 学校評価書（自己評価・学校関係者評価）

めざす学校像	生徒の主体的な学びと自己実現に向けて、生徒と教職員が一体となってチャレンジする学校
--------	---

達成度	5	達成
	4	概ね達成
	3	普通
	2	やや不十分
	1	不十分

重点目標	1 学び方を育む「学育」に務め、自ら考え、実行する力の育成
	2 自らの生き方を、社会や時代の変化を捉えながら選択し、実現する力の育成
	3 自他を尊重し、多様な他者と協働しながら、共に未来をつくる力の育成
	4 働き方改革の推進と致道館中学高校開校に向けた円滑な業務推進

自 己 評 価							学校関係者評価	
番号	評価項目	具体的方策	評価指標	達成状況	達成度	次年度への課題・改善策	評価	意見・要望等
1	学び方を育む「学育」に務め、自ら考え、実行する力の育成	(1) 教科・年次・教務が連携して、生徒が自ら学ぶ意欲と個々の生徒の進路実現が可能な「確かな学力」の育成 [教務、教科、年次]	5段階自己評価の平均3.5以上	4.0	4	教職員の指導力向上	A	一人一人が大切に指導されている。個に応じたきめ細かな指導に今後も期待したい。
		(2) 基本的な生活習慣が確立し、自律した学校生活を送る力の育成 [生徒保健、年次]	〃	4.0	4	保健健康教育の充実	B	鶴北生・鶴南生お互い刺激し合って良い面を伸ばして行ってほしい。多様性のある人材育成機能が築かれるよう期待する。
		(3) 教科や年次の連携を強化した『ジェネリックスキル』の育成 [進路、教科、年次]	〃	3.7	3	教職員間の共通理解	B	「情報I」の対応に準備不足を感じた。
2	自らの生き方を、社会や時代の変化を捉えながら選択し、実現する力の育成	(1) 自らの進路選択に対応できる思考・判断・表現力の育成 [教務]	5段階自己評価の平均3.5以上	3.7	3	多様な生徒の進路実現に向けた教職員の指導力向上と情報共有	B	大学、短大、専門学校、公務員と多様な出口に対して、しっかりと指導している。
		(2) 進路発達課題に沿った3年間を見通した組織的・計画的なキャリア教育 [進路、年次]	〃	4.0	4	〃	B	
		(3) 読書教育を通じた豊かな心と広い視野の育成 [総務図書]	〃	3.1	3	様々な場面における読書活動の推進	B	どこの高校も同じだと思いますが、SNSの利用で、読書教育が難しくなっている。
3	自他を尊重し、多様な他者と協働しながら、共に未来をつくる力の育成	(1) 主体的に学ぶ意欲や態度と、他者と協働して課題解決に取り組む力の育成 [教務]	5段階自己評価の平均3.5以上	3.6	3	探究型学習の推進	B	限られた予算でよくやっている。
		(2) 他者を思いやり、多様な人々の考えを認め、共存できる力の育成 [生徒保健、年次]	〃	4.0	4	生徒主体の生徒会活動と行事の実践	A	生徒会活動もよくやっている印象を受けました。学校祭・体育祭など生徒が積極的に参加していると思う。
		(3) 自らの能力・適性に応じて、主体的に進路を選択・実現できる力の育成 [進路]	〃	3.8	4	社会や職業に関する理解促進	B	結果的に、大学、短大、専門学校、公務員といった様々な進路を選択しているの、結果としてはいいのではないのでしょうか。
4	働き方改革の推進と致道館中学高校開校に向けた円滑な業務推進	(1) 働き方改革に対する教職員の意識向上と職場環境の整備 [教頭、各分掌]	5段階自己評価の平均3.5以上	3.7	3	ICT利活用推進と意識改革	B	働き方改革を進めるべきと思う。仕事を減らすのではなく、意識改革によりDXで仕事を減らすことが重要である。
		(2) 開校準備室や鶴岡南高校と緊密に連携・協働した開校に向けた円滑な業務推進 [教頭、各分掌]	〃	3.2	3	致道館での業務の内容や流れ等の確認	B	開校準備に多大な労力をかけているのがわかった。鶴北側からも発信してほしい。
学校関係者評価基準		A: 十分評価できる B: まずまず評価できる C: どちらとも言えない D: 一部見直しが必要である E: 根本的な見直しが必要である						
学校関係者評価を踏まえた改善点等		個に応じたきめ細かな指導の充実、「情報I」の指導改善、読書教育の推進、働き方改革の推進						